

令和8年度 全国高等学校総合体育大会

— 夢へ躍進 青春の夏 近畿総体 2026 —



つなげみんなの想い
輝け近畿の舞台で

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）

一高校生最大のスポーツの祭典一

令和8年度 近畿ブロックでの開催

○目的

高校生に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、高校生相互の親睦を深め、心身ともに健全な青少年を育成。高校生自ら積極的に参加者と交流できる大会。

本県での開催にあたっては、選手があこがれの舞台で最高のパフォーマンスを発揮できる環境づくりや体制づくりを行うとともに、「する」・「みる」・「ささえる」の三方よしで、参加する全ての方が笑顔になり、様々な「学び」を得る大会を目指す。

○大会期間

令和8年7月23日（木）～8月20日（木）（予定）

○滋賀県での総合開会式開催は47年ぶり

○全国から高校生トップアスリートをはじめ、役員等関係者、 応援観客が多数来場（延べ約17万人見込み）

○皇族の御臨席



（令和4年度 四国ブロック総合開会式の様子）

開催競技

○本県における開催競技および会場地

【総合開会式 + 7 競技 9 種目】

開催種目等	会場地市	競技会場（予定）
総合開会式	大津市	滋賀ダイハツアリーナ
陸上競技	彦根市	平和堂 HATO スタジアム
水泳（競泳、飛込、水球）	草津市	インフロニア草津アクアティクスセンター
バレー ボール（女子）	草津市 守山市	YMIT アリーナ 守山市民体育館
ロー イング	大津市	関西みらいロー イングセンター
ホッケー	米原市 長浜市	OSP ホッケースタジアム 伊吹第1グラウンド 長浜バイオ大学ドーム
ウェイトリフティング	高島市	滋賀県立安曇川高等学校体育館
フェンシング	大津市	滋賀ダイハツアリーナ

※競技会場は会場地市と調整のうえ決定

【参考：近畿他5府県　開催予定競技】

府県名	競技・種目
京都府	バレー ボール（男子）、ソフトテニス、自転車（ロード、トラック）、ボクシング
大阪府	バスケットボール、卓球、ソフトボール、アーチェリー
兵庫県	体操（体操、新体操）、登山、空手道、カヌー
奈良県	ハンドボール、剣道、テニス、なぎなた
和歌山県	バドミントン、相撲、柔道、レスリング、弓道、ヨット、少林寺拳法

※サッカーは、男子：福島県、女子：北海道で固定開催

総合開会式における参加者数 (H27～R5 実績) ※R2～R4 合計のため除く (単位:人)

年度	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	R 元	R 5
開催ブロック	近畿	中国	南東北	東海	南部九州	北海道
総合開会式会場	和歌山県 ピックホール	岡山県 シップアリーナ岡山	山形県 山形県総合体育馆	三重県 三重県営サンアリーナ	鹿児島 鹿児島アリーナ	北海道 北海きたえーる
都道府県選手団	1,188	1,092	889	1,072	962	382
招待者・一般観覧者	1,793	1,320	1,520	1,523	1,160	873
出演関係者	531	696	574	646	506	395
運営関係者	788	641	841	740	632	743
報道関係者	200	152	177	246	289	133
合計	4,500	3,901	4,001	4,227	3,549	2,526

本県開催種目における参加想定人数 (参考:H30 東海総体実績) (単位:人)

	陸上	水泳	ハーネボール	ボート	ホッケー	ウエイトリフティング	フェンシング	計
選手・監督等	4,576	2,689	779	1,178	792	560	816	11,390
競技役員・補助員	1,252	1,078	644	735	710	431	606	5,456
観客数(延べ数)	84,000	13,303	30,300	3,600	8,566	5,000	5,000	149,769
計	89,828	17,070	31,723	5,513	10,068	5,991	6,422	166,615

開催の効果、全国への発信

開催を通して

- ・本県出場生徒は、地元で全国を相手に競い合い自らの成長を実感(開催地枠による出場チャンス)
- ・子どもたちが、選手のハイレベルなプレイを間近で見て体感。感動を共有してスポーツへの興味・関心を高めるとともに夢や憧れを醸成
- ・地域の高校生が大会に関わり、様々な人々と交流する中で知識や経験を積み成長
- ・高校生自らが地域の自然や歴史・文化、特産品などの魅力を紹介・おもてなし(地域の再発見や愛着の深化)
- ・多くの来場者による経済波及効果、地域の活性化
- ・わたSHIGA輝く国スポ・障スポに続く全国大会開催により、スポーツに対する関心のさらなる上昇

メディア等による全国への発信

- ・全競技、全試合がインターネットで配信

- ・過去大会では地上波TV等で放送

(北海道インターハイ実績)

陸上競技

水泳

バレーボール女子

バスケットボール

剣道

レスリング



- ・各競技の専門誌におけるインターハイ特集の掲載 など



(全試合インターネット配信広告)



準備・運営 －高校生活動・市との連携－



生徒が、スポーツを、「する」・「みる」だけでなく、
「ささえる」立場から、主体的に準備・運営に携わり、
様々な人と交流し、感動や達成感を得られる大会



県、高体連、高校生等の役割

- 県で組織する実行委員会が、会場地市・関係機関・団体等と協働して開催する。
- 高体連の各競技専門部(競技団体と連携)が、主になって関係先と連携し各競技開催の準備・運営を進める。
- 県内高校、高等養護学校等の生徒が、高校生活動推進委員会による主体的な活動で準備・運営等を行う。

＜高校生活動推進委員会の活動事例＞

- 令和6年度
➢高校生活動推進委員会の設置、活動計画の作成、先催県の活動視察、手作り記念品・グッズの企画等
- 令和7年度
➢県内イベントでの大会PR、カウントダウンイベントの実施、手作り記念品・グッズ製作等
- 令和8年度
➢カウントダウンイベントの実施、会場地市等と連携したPR活動やおもてなし、総合開会式の運営・選手団激励、各競技の案内所運営等



地域との連携、市町に期待される取組

- 高体連の各競技専門部等と連携による安全・円滑な競技開催の準備と運営
- 生徒・学校と連携による市町や県の全国発信・広報・おもてなし
➢各域内所在の高校活動推進委員を中心とし連携した取組
- 国スポ・障スポの開催ノウハウ等を活かした効率的な準備・運営等 (マニュアル、案内掲示物、PRハーフティ等の利活用等)

滋賀県実行委員会

○設立総会、第1回総会

日時：令和6年6月18日（火）14時00分～ 場所：滋賀県庁東館7階 大会議室

○委員構成

会長
滋賀県知事

副会長
滋賀県議会議長 滋賀県教育委員会教育長

監事
滋賀県会計管理者 滋賀県高体連監事

計72名

委員
県(12)
知事公室長 総合企画部長 総務部長 文化スポーツ部長 琵琶湖環境部長 健康医療福祉部長 子ども若者部長 商工観光労働部長 農政水産部長 土木交通部長 警察本部交通部長 警察本部警備部長
会場地市(7)
大津市長 彦根市長 長浜市長 草津市長 守山市長 高島市長 米原市長
学校関係団体(7)
滋賀県高等学校長協会会长 滋賀県中学校校長会会长 滋賀県私立中学高等学校連合会会长 滋賀県高等学校文化連盟会長 滋賀県高等学校PTA連合会会长 滋賀県中学校体育連盟会長 滋賀県特別支援学校体育連盟会長
報道(13)
日本放送協会大津放送局長 京都放送滋賀支社長 びわ湖放送代表取締役社長 エフエム滋賀代表取締役社長 朝日新聞社大津総局長 毎日新聞社大津支局長 読売新聞社大津支局長 産経新聞社大津支局長 中日新聞社大津支局長 京都新聞社滋賀本社代表 日本経済新聞社大津支局長 共同通信社大津支局長 時事通信社大津支局長
宿泊・衛生・観光(5)
滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長 (一社)滋賀県食品衛生協会会长 滋賀県農業協同組合中央会代表理事長 (公社)びわこビズターズビューロー会長 エージェント支店長
県高体連(8)
滋賀県高体連会長 滋賀県高体連開催種目競技専門部長(7)
スポーツ(8)
(公財)滋賀県スポーツ協会会长 開催種目競技団体会長(7)
輸送(1)
(一社)滋賀県バス協会会长
消防(1)
滋賀県消防長会会长
医療(3)
(一社)滋賀県医師会会长 (一社)滋賀県病院協会会长 (公社)滋賀県看護協会会长

〇令和6年度事業計画

開催準備業務の推進

(1) 総務・企画関係

- ・滋賀県実行(準備)委員会の設置・運営
- ・会則、規程等の作成、口座の開設
- ・事業計画、予算書の作成

(2) 広報・報道関係

- ・ホームページの開設および運営方針作成
- ・総合ポスター・総体ニュースの作成・配布

(3) 競技関係

- ・競技種目別大会運営費の試算
- ・競技会場・練習会場の選定および運用計画作成
- ・競技役員・運営役員および補助役員の編成計画の作成
- ・競技種目別大会実施要項作成要領の検討・策定
- ・競技用具調査・不足用具の対応検討

(4) 式典・演技関係

- ・総合開会式実施要項の検討・作成
- ・総合開会式運営業務委託計画の作成
- ・式典演技の計画作成、出演者・音楽隊・アナウンサー編成方針の作成

(5) 宿泊・衛生関係

- ・医療救護対策要項の検討・作成
- ・食品・環境衛生対策要項の検討・作成

(6) 輸送・警備関係

- ・輸送交通対策要項の検討・作成
- ・警備防災・危機管理対策要項の検討・作成

(7) 高校生活動関係

- ・高校生活動推進委員会の設立
- ・活動内容の検討・準備、中国総体300日前イベント視察

大会愛称、スローガン、シンボルマーク、 総合ポスター図案

(学年は選考当時(令和5年度)のもの)

愛称

夢へ躍進 青春の夏 近畿総体 2026
(にーまるにーろく)

(滋賀県彦根市立稻枝中学校 2年 脇阪涼平さん)

スローガン

つなげ みんなの想い 輝け 近畿の舞台で

(奈良県立高田高等学校 1年 中田悠斗さん)

シンボルマーク



(滋賀県立栗東高等学校 2年 平田 恵奈さん)

総合ポスター図案



(滋賀県立栗東高等学校 1年 平岡 真歩さん)

スローガン揮毫（タテ組）

つなげみんなの想い
輝け近畿の舞台で
つなげみんなの想い
輝け近畿の舞台で

（滋賀県立堅田高等学校 1年 大賀 麻椰さん）

スローガン揮毫（ヨコ組）

つなげみんなの想い 輝け近畿の舞台で
つなげみんなの想い
輝け近畿の舞台で

（滋賀県立東大津高等学校 1年 奈尾 柚実子さん）

総合ポスター（案）

